

ヴィルトゥースの23

全400口 | 1口出資額125,000円(税込) | 総額5,000万円(税込) セレクトセール2023購買馬

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



母の全姉はジェンティルドンナ、勝利を知り尽くした良血が躍る

現時点における馬体の特徴と適性

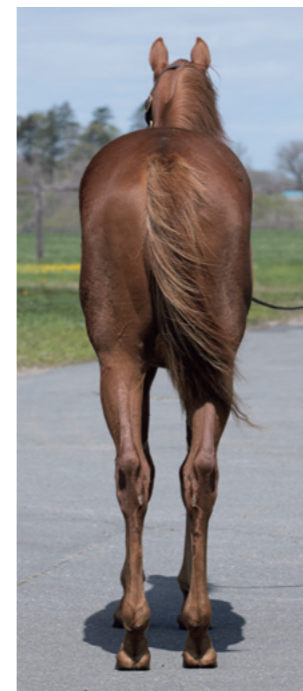
母は英2歳G1チェヴァリーパークSを制したドナブリーニの娘にあたる良血馬。全姉にG3関屋記念、G3京都牝馬Sと芝マイル重賞を2勝し、G1ヴィクトリアマイルで2着したドナウブルー、牝馬三冠、ジャパンC2回、有馬記念、ドバイシーマクラシックと内外でG1を計7勝し、2012、2014年と二度にわたり年度代表馬に選出されたジェンティルドンナ、姪にG1エリザベス女王杯馬ジェラルディーナがいます。その母に、G1ブリーダーズCスプリントを制し、米最優秀スプリンターにも選出されたドレフォンがマッチングされて登場してきた初仔の牝駒が本馬となります。柔軟性に充ちている首差し、筋肉の柔らかさが特徴となる胸前、腰からトモにかけて美しいラインを描き、ゆったりとした背中、形状の良さが光るトモ、伸びやかで胸部の深みが際立つ胴、飛節の可動域が大きく、滑らかで推進力に優れた歩きの原動力となっている後肢といったパーツからなる馬体は、重心の低さ、バランスの良さも保持しています。現時点では、幼さ、華奢な部分も残しているだけに、じっくりと成長を促し、2歳秋にデビュー戦を迎えたいところ。芝マイル戦線のトップクラスとして強い輝きを放てる素晴らしい資質の持ち主です。

池江泰寿調教師コメント

歩様に柔らかみ、しなやかさがあり、また母の血統背景からも芝向き傾向でしょう。そうなれば牝馬の大舞台での活躍を見込んでいます。ただし父がドレフォンということですから、ダートに矛先を向けることも考えておきます。デビュー戦を勝っている母は随分と小柄だったようですが、本馬は今のところ標準サイズなので、このまま立派に成長してもらいたいと思います。様々な適性を含め、色々な可能性を秘めているタイプなので、北海道の牧場に何度も会いにいき、その成長過程をよく考察し、今後の調教の動きなどから、本馬の特性をきちんと見極めます。同時に生産・育成牧場とも緻密に連携し、チームプレーで成功に導いていくつもりです。JRA重賞100勝も目標ですが、まだ5大競走で桜花賞のタイトルには手が届いていないので、本馬で獲れるチャンスを作りたいと思います。

ティルオブザキャット	Storm Cat
ジオボンティ	Tale of the Cat
Gio Ponti	Yarn
鹿 2005	チベタスプリングス
	Alydar
*ドレフォン	Chipeta Springs
	Salt Spring
Drefong	
鹿 2013	ゴーストザッパー
	Awesome Again
エルティマース	Ghostzapper
Eltimaas	Baby Zip
鹿 2007	ネイジェカム
	Trempolino
	Najecam
	Sue Warner
	*サンデーサイレンス
	Halo
ディーブインパクト	Sunday Silence
	Wishing Well
Deep Impact	
鹿 2002	*ウインドインハーヘア
	Alzao
ヴィルトゥース	Wind In Her Hair
	Burghclere
Virtus	
鹿 2015	ペルトリーニ
	Danzig
	*ドナブリーニ
	Bertolini
	Aquilegia
Donna Blini	
栗 2003	カルノーマズレイディ
	*リファーススペシャル
	Cal Norma's Lady
	June Darling

Alydar:S4×M5 Lyphard:M5×M5



ファミリー(母系)

母の父 **ディーブインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュスト ロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファースト レイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 **ヴィルトゥース**(15 ディーブインパクト) 1勝。本馬が初仔
祖母 ***ドナブリーニ** Donna Blini(03 Bertolini)英国産、英4勝、チェヴァリーパークS-G1、チェリー ヒントンS-G2、サマーS-G3 2着、Hilary Neeldler Trophy-L 2着。産駒

ジェンティルドンナ(牝 ディーブインパクト)年度代表馬(2回)、最優秀3歳牝馬、最優秀古牝馬(2回)、9勝、ジャパンC-G1(2回)、同4着、有馬記念-G1、オークス-G1、桜花賞-G1、秋華賞-G1、ローズS-G2、シンザン記念-G3、天皇賞(秋)-G1 2着(2回)、宝塚記念-G1 3着、UAE 1勝、ドバイシーマクラシック-G1、同2着。産駒

ジェラルディーナ(牝 モーリス)最優秀古牝馬、6勝、エリザベス女王杯-G1、オールカマー-G2、西宮S、筑後川特別、マカオジョッキークラブT、鳴尾記念-G3 2着、有馬記念-G1 3着

モアナアネラ(牝 キングカメハメハ) 3勝、都井岬特別
ドナウブルー(牝 ディーブインパクト) 5勝、関屋記念-G3、京都牝馬S-G3、同2着、白菊賞、ヴィクトリアマイル-G1 2着、府中牝馬S-G2 2着、同3着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着。産駒

ドナウデルタ(牝 ロードカナロア) 6勝、信越S-L、ポートアイランドS-L、石清水S、醍醐特別、阪神牝馬S-G2 3着

イシュトヴァーン(牡 ルーラーシップ) 4勝、羅生門S、妙見山特別、コーラルS-L 2着

ドナウエレン(牝 モーリス) 2勝、しゃくなげ賞
ドナウバル(牝 エピファネイア) 1勝、[Ⓞ]

ドナアトラエンテ(牝 ディーブインパクト) 4勝、初富士S、調布特別、福島牝馬S-G3 2着、府中牝馬S-G2 4着、東京新聞杯-G3 5着

スレイマン(牡 キングカメハメハ) 5勝、門司S-OP、三河S、天白川特別、アンタレスS-G3 2着、阿蘇S-OP 2着、仁川S-L 3着、福島民友C-L 3着、[Ⓞ]

配合診断

競走族に留まらず枝葉を広げる名繁殖の牝系、芝で好走の配合実績に様々な夢の可能性

母ヴィルトゥースはジェンティルドンナ、ドナウブルー、ドナアトラエンテの全姉妹にあたる良血で、ダービー馬ロジャーバローズの近親。2代母ドナブリーニはチェヴァリーパークS(英G1・芝6F)を勝った名牝です。ジェンティルドンナやドナウブルーはすでに母としてもオープン馬を産んでおり、ヴィルトゥースも繁殖牝馬として大きな期待が掛かります。父ドレフォンは米チャンピオンズプリンターで、初年度産駒からいきなり皐月賞馬ジオグリフを出しましたが、全体としてはダートにおける活躍が目立ちます。ただし、「ドレフォン×ディーブインパクト」は、阪神大賞典(G2)2着馬ワープスピードや、NHKマイルC(G1)3着馬カワキタレプリーのように芝向きに出ることも多く、本馬も芝マイルを活躍の場とする可能性は大いにあるでしょう。桜花賞路線で楽しめそうです。

管理予定調教師

池江泰寿調教師(栗東)

◆1969年1月13日生 ◆2004年開業(21年目) ◆JRA通算845勝 ◆JRA重賞95勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- オルフェヴル:クラシック三冠、有馬記念(G1)2回 ●ドリームジャーニー:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)
- ミッキークイーン:オークス(G1)、秋華賞(G1) ●サトノダイヤモンド:菊花賞(G1)、有馬記念(G1)
- アルイン:皐月賞(G1)、大阪杯(G1) ●ラプリーデ:天皇賞・秋(G1)、宝塚記念(G1) ●トーセンジョーダン:天皇賞・秋(G1)
- ベルシアンナイト:マイルCS(G1) ●サトノアラジン:安田記念(G1) ●ママコチャ:スプリンターズS(G1)

